

第93期

業務報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日



はんしんキャラクター
「まつりちゃん」「だし太郎」



新美南吉の世界 キッズ絵手紙コンクール入賞作品

 半田信用金庫



地域のくらしの応援団
 半田信用金庫
<https://www.hanshin-ca.co.jp>

ごあいさつ



初夏の風が心地良い季節を迎え、会員の皆様方におかれましては益々清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げますとともに、ここに謹んで第93期の決算諸表ならびに事業概況をご報告申し上げます。

令和4年度の経済状況につきましては、資源高の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとで、回復基調が継続しました。一方で、海外に目を転じますと、物価高騰を抑え込むため、米国を始めとする海外金融当局による政策金利の引き上げが行われ、足許では回復ペースが鈍化している状況です。

先行きにつきましては、経済全般としては、資源高や海外経済減速による下押し圧力を受けるものの、新型コロナウイルス感染症や供給制約の影響が和らぐもとで、回復が続くものと思われます。ただし、物価高騰が収束する目処は立っておらず、価格転嫁が進まない可能性もあり、企業収益の改善は不透明な部分もあると認識しております。

当金庫の業績につきましては、預金は、コロナ関連給付金や貸出金等の滞留が一巡したこともあり、期末残高は3,228億円となり前期末比6億93百万円減少となりました。

貸出金につきましては、新型コロナウイルス関連の貸出の反動で、顧客ニーズが限定的で新規貸出が伸び悩む中、期末残高は1,375億円となり前期末比40百万円増加となりました。

損益につきましては、当金庫の本業部分の業績を表す業務純益は4億85百万円、経常利益は4億93百万円となり、当期

純利益は5億37百万円の計上で前期と比較して34百万円の増益でありました。

自己資本比率は、10.61%となりました。利益計上により自己資本額が増加した影響が大きく、前期の10.20%から0.41ポイントの改善となりました。

今後も自己資本の充実を図り、自己資本比率の向上に努めてまいります。

当金庫の中期経営計画『収益力と営業力強化に向けた「はんしん3か年計画」』の主たる目標は文字通り「収益力と営業力強化」です。前述のとおり、地域社会への貢献を続けていくためには、「収益力と営業力強化」を図ることで、当金庫の持続的成長を促すことが必要不可欠であると考えております。

一方、「収益力と営業力強化」の前提として、「お客様第一主義」を徹底することがなにより重要であると考えております。お客様の立場になり地域の事業者や個人のニーズに的確にお応えすることで、当金庫への信頼を高め、好感をもっていただけよう注力してまいります。

このような活動を基に、信用金庫の原点に立ち返り、地域の小規模・零細企業への金融支援をきめ細かく行うとともに、引き続き経費の削減、業務の効率化の推進に取り組んでまいります。

当金庫の中期経営計画『収益力と営業力強化に向けた「はんしん3か年計画」』は、令和5年度に計画期間の最終年度を迎えますが、引き続き「お客様第一主義」のもと「収益力と営業力強化」を進めるべく、各施策を確実に推進していく所存であります。

今後も地域における当金庫の存在感を高めて、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指し、役員一同一層の努力を重ねてまいります。

今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和5年6月

理事長 古田 明典

庶務事項

1. 総代会に関する事項

令和4年6月17日通常総代会を開催し下記のとおり付議し、いずれも承認可決されました。

- ① 第92期（令和3年度）剰余金処分案承認の件
- ② 総代候補者選考委員18名選任の件
- ③ 会員除名の件

2. 登記事項

令和5年4月12日 出資総口数 971,769口
出資の総額 485,884,500円に
令和5年3月31日変更の旨登記
いたしました。



令和4年6月15日
半田警察署より一日女性警察官の委嘱を受け、交通安全及び特殊詐欺被害防止を呼びかけました。



令和4年8月5日、6日
半田運河で行われた「キャナルナイト」にて清掃活動等を実施しました。

トピックス



令和4年9月10日
「キッズ絵手紙コンクール」
表彰式を開催しました。



令和4年9月27日
乙川中学校の生徒を対象
とした「職業講演会」を実施
しました。



令和4年11月13日
「2022はんだふれあい産業まつり」に参加し、みたらしだんごを販売しました。

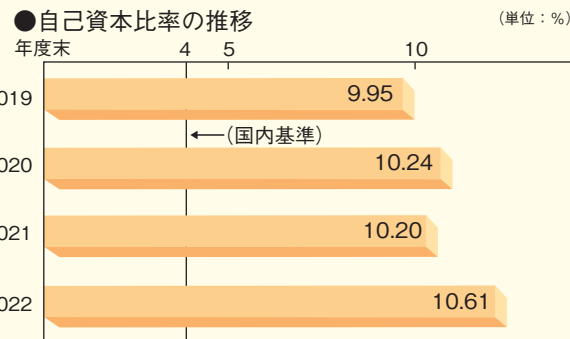
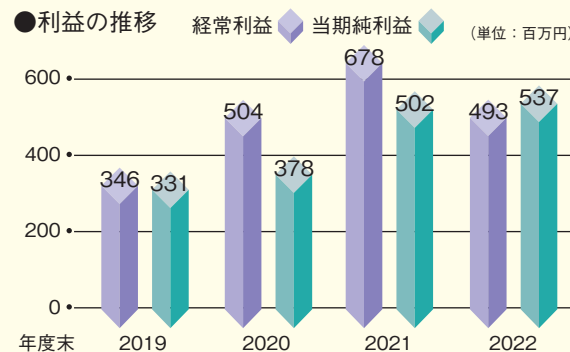
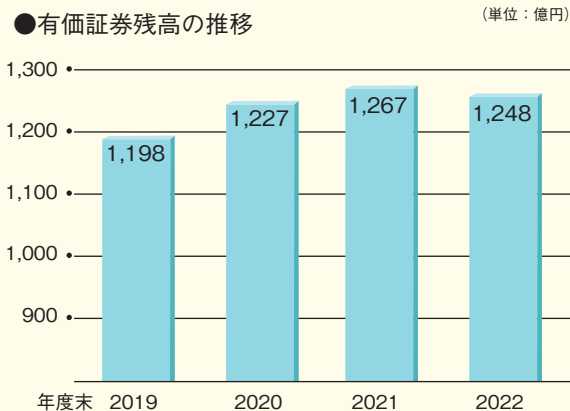
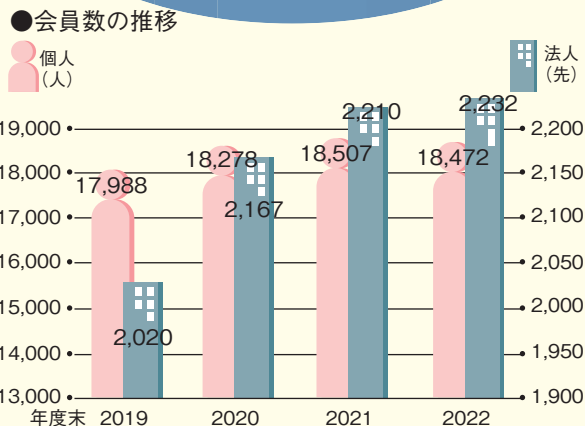
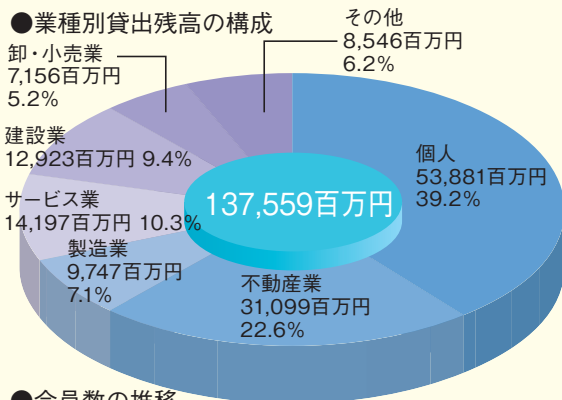
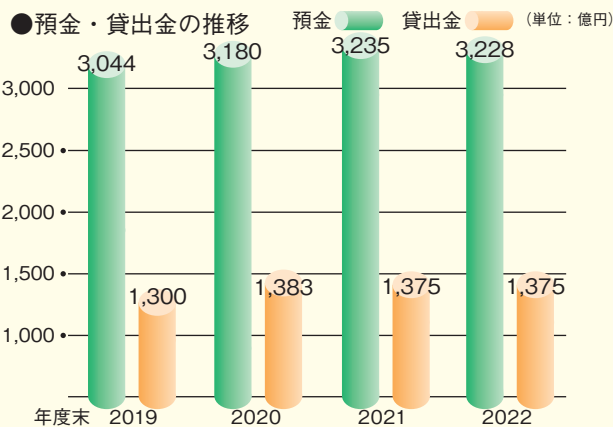


令和5年1月17日
中小企業経営者向けに
インボイス制度セミナー
を開催しました。



半田市内小学生向けの「小学生のためのお仕事ノート」(令和5年4月発刊)に当金庫が掲載されました。

業務の状況



第93期 貸借対照表

●令和5年3月31日現在

資 産		金 額 (百万円)
科 目		
(資産の部)		
現預金	4,842	
預 け	65,822	
買 入 金 銭 債 権	838	
有 価 証 券	124,809	
国 債	5,808	
地 方 債	15,092	
社 債	68,784	
株 式	3,390	
そ の 他 の 証 券	31,732	
貸 出 金	137,559	
割 引 手 形 付 越 産 貸 付 金	484	
手 形 貸 付 金	5,352	
証 書 貸 付 金	123,931	
当 座 貸 付 金	7,791	
そ の 他 の 資 産 貸 付 金	1,788	
未 決 済 為 替 貸 付 金	116	
信 金 中 金 出 資 金	1,221	
前 払 費 収 入 金	5	
未 収 入 益 産 貸 付 金	308	
そ の 他 の 資 産 貸 付 金	136	
有 形 固 定 資 産	2,458	
建 物	1,004	
土 地	1,186	
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	268	
無 形 固 定 資 産	47	
ソ フ ト ウ ェ ア	29	
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	17	
繰 上 税 金 資 産	582	
債 務 保 証 見 返 金	49	
貸 倒 引 当 金	△797	
(うち個別貸倒引当金)	(△495)	
資産の部合計	338,001	

負債及び純資産		金 額 (百万円)
科 目		
(負債の部)		
預 金	322,853	
当 座 預 金	6,386	
普 通 預 金	155,007	
貯 蓄 預 金	727	
通 定 期 預 金	824	
定 期 預 積 金	149,799	
そ の 他 の 預 金	8,900	
借 入 金	1,207	
借 入 金	284	
そ の 他 の 負 債	284	
未 決 済 為 替 借 付 金	145	
未 払 補 費 用	104	
給 付 人 収 入 金	5	
未 前 払 受 取 益 金	125	
払 戻 未 済 分	51	
払 戻 未 済 持 分	10	
払 戻 未 除 去 債 務	0	
資 産 の 他 の 負 債	5	
そ の 他 の 負 債	43	
賞 与 引 当 金	86	
退 職 給 付 引 当 金	745	
役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	110	
睡 眠 預 金 払 戻 引 当 金	17	
偶 発 損 失 引 当 金	31	
債 務 保 証 引 当 金	49	
負 債 の 部 合 計	324,668	
(純資産の部)		
出 資 金	485	
普 通 出 資 金	485	
利 益 剰 余 金	13,979	
利 益 準 備 金	496	
そ の 他 利 益 剰 余 金	13,483	
特 別 積 立 金	12,670	
(うち土地圧縮積立金)	(36)	
当 期 未 処 分 剰 余 金	813	
処 分 未 済 持 分	△0	
会 員 勘 定 合 計	14,465	
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△1,132	
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△1,132	
純 資 産 の 部 合 計	13,332	
負債及び純資産の部合計	338,001	

第93期 損益計算書

●令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科目	金額 (千円)	
経常収益		3,653,207
資金運用収益	3,051,396	
貸出金利息	1,737,601	
預け金利息	92,292	
有価証券利息配当金	1,188,799	
その他の受入利息	32,703	
役員取引等収益	350,113	
受入為替手数料	166,599	
その他の役員収益	183,513	
その他業務収益	93,123	
国債等債券売却益	81,263	
その他の業務収益	11,859	
その他経常収益	158,573	
株式等売却益	153,466	
その他の経常収益	5,106	
経常費用		3,159,889
資金調達費用	54,233	
預金利息	51,674	
給付補てん備金繰入額	1,820	
借入金利息	738	
役員取引等費用	349,362	
支払為替手数料	63,735	
その他の役員費用	285,627	
その他業務費用	30,992	
国債等債券売却損	1,148	
国債等債券償還損	29,200	
その他の業務費用	643	
経費	2,434,130	
人件費	1,615,658	
物件費	731,292	
税金	87,179	

科目	金額 (千円)	
その他経常費用	291,171	
貸倒引当金繰入額	235,042	
株式等売却損	885	
株式等償却	44,640	
その他の経常費用	10,601	
経常利益		493,318
特別利益		—
特別損失		1,222
固定資産処分損	1,222	
税引前当期純利益		492,096
法人税、住民税及び事業税	191,558	
法人税等調整額	△237,011	
法人税等合計		△45,452
当期純利益		537,548
繰越金(当期首残高)		275,589
当期末処分剰余金		813,138

注1.記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2.出資1口当たり当期純利益金額 547円17銭



第93期 剰余金処分

科 目	金 額 (円)
当 期 未 処 分 剰 余 金	813,138,167
剰 余 金 処 分 額	608,751,090
利 益 準 備 金	△10,662,500
普通出資に対する配当金	(年4%) 19,413,590
特 別 積 立 金	600,000,000
繰越金(当期末残高)	204,387,077

半田市御幸町8番地

半田信用金庫

会 長 本 美 勝 久
 理 事 長 古 田 明 典
 専務理事 石 川 武 彦
 常務理事 齋 藤 秀 幸
 理 事 近 藤 要 志
 理 事 新 美 利 彦
 理 事 野 尻 寛 弘
 理 事 後 藤 章 次
 監 事 鬼 頭 昌 秀
 監 事 近 藤 敏 通
 監事(員外) 關 長 松

令和5年3月31日現在

地域金融円滑化のための基本方針

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいります。

1. 取組み方針

地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

私どもは、お客さまからの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客さまの抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。

2. 金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢整備

当金庫は、上記取組み方針を適切に実施するため、次のとおり必要な態勢整備を図っております。

- (1) 態勢整備を図るために理事会等において決議した事項
 - [1] 金融円滑化管理方針および金融円滑化管理規程を策定し、金融円滑化管理に関する組織体制等を定めました。
 - [2] 融資担任役員を金融円滑化管理責任者に任命しました。
 - [3] 金融円滑化の推進・管理をする組織として、金融円滑化管理委員会を設置しました。
- (2) お客さまへの経営改善支援を行うための態勢整備
 - [1] 事業資金・住宅ローン利用者がより相談されやすいよう全営業店・本部(融資部)に窓口(ご返済方法・ご返済変更ご相談窓口)を設置しました。
 - [2] ご返済見直しに係る意見・要望・苦情は、従来から設置の「お客様相談室」を窓口としています。
- (3) お客さまの事業価値を見極める能力(目利き力)を向上させるための研修等
 - [1] 臨時部店長会議において、全営業店長に対し、地域金融の円滑化に全力をあげて取り組むよう徹底しました。
 - [2] 営業部店長(金融円滑化営業店責任者)および次席者(金融円滑化営業店担当者)を対象に地域金融円滑化に係る研修を実施し、本取組みに関し適切な対応を徹底しました。
- (4) その他
 本取組みに対し適切な対応を図るため、全条件変更申込案件の本部報告、謝絶案件等の管理など、管理態勢を一層強化しました。

3. 他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客さまから貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

※お客さまからの貸付条件の変更等に関するご相談は、各営業店のほか次の相談窓口をご利用ください。
 ・返済見直しが相談窓口
 融資部 0569-26-6857(直通)
 ・返済見直し等に係るご意見・ご要望・苦情
 お客様相談室 0120-8040-19(直通フリーダイヤル)
 受付時間 月曜日～金曜日の営業日 9:00～17:00

信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の状況

開示債権額に対する「保全率」は

96.11%

と高水準にあります。

「金融再生法上の正常債権を除く債権額」の合計額は60億1千8百万円で、これらの債権に対しては、担保・保証により52億8千7百万円が保全されています。また、個別貸倒引当金及び一般貸倒引当金として4億9千7百万円を引き当てており、保全率は96.11%と高水準にあります。さらに正常債権に対しても貸倒損失に備え一般貸倒引当金を十分積み立てており、貸出債権は高い健全性を維持しております。

信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位:百万円、%)

区分	開示 残高 (a)	保全額 (b)		担保・保証 等による 回収見込 額(c)	貸倒 引当金 (d)	保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2021年度	636	636	393	243	100%	100%
	2022年度	1,233	1,233	861	372	100%	100%
危険債権	2021年度	4,270	4,047	3,825	222	94.78%	49.98%
	2022年度	4,685	4,452	4,329	123	95.02%	34.55%
要管理債権	2021年度	102	97	97	0	95.19%	10.11%
	2022年度	99	98	97	1	99.68%	83.65%
三月以上延滞債権	2021年度	-	-	-	-	-	-
	2022年度	-	-	-	-	-	-
貸出条件緩和債権	2021年度	102	97	97	0	95.19%	10.11%
	2022年度	99	98	97	1	99.68%	83.65%
小計 (A)	2021年度	5,009	4,781	4,315	466	95.45%	67.21%
	2022年度	6,018	5,785	5,287	497	96.11%	68.03%
正常債権(B)	2021年度	132,614					
	2022年度	131,635					
総与信残高(A)+(B)	2021年度	137,624					
	2022年度	137,653					

- (注) 1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 2.「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
- 3.「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
- 4.「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
- 5.「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 6.「正常債権」(B)とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
- 7.「担保・保証等による回収見込額」(c)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 8.「貸倒引当金」(d)には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
- 9.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)です。

営業エリア



店舗のご案内

半田市	本店営業部	御幸町8番地	(0569)21-2411
	乙川支店	乙川畑田町2丁目21番地	(0569)21-4331
	成岩支店	昭和町4丁目72番地	(0569)23-4011
	住吉町駅西支店	出口町1丁目56番地の9	(0569)23-1311
	新居支店	新居町1丁目41番地の3	(0569)29-1431
	成岩本町出張所	成岩本町4丁目47番地	(0569)21-2353
東海市	横須賀支店	高横須賀町6丁目164番地	(0562)32-2151
	上野支店	富木島町伏見丁目18番地の3	(052)604-1581
	名和支店	名和町2丁目60番地	(052)601-2741
大府市	大府支店	中央町3丁目27番地の2	(0562)46-2295
	共和支店	共和町3丁目16番地の17	(0562)47-8151
知多市	知多支店	新知字樋ノ口3番地の3	(0562)33-1311
	巽ヶ丘支店	巽ヶ丘2丁目112番地	(0562)34-7711
名古屋市	名古屋南支店	南区汐田町12番28号	(052)821-9158
東浦町	東浦支店	東浦町大字石浜字御保田10番地の7	(0562)83-6301
阿久比町	阿久比支店	阿久比町大字卯坂字富士塚58番地	(0569)48-6711
武豊町	武豊支店	武豊町字中根5丁目32番地の1	(0569)72-6633
	武豊中央支店	武豊町字中根5丁目32番地の1	(0569)72-6633
美浜町	美浜支店	美浜町大字奥田字北大西17番地1	(0569)87-3251
常滑市	常滑支店	常滑市新開町5丁目10番地	(0569)36-1811

●はんしん相談プラザ 半田市昭和町1丁目16番地 (0569)32-3310

●店外キャッシュコーナー設置場所

半田市／半田市役所、ピアゴ半田店、パワードーム半田、アオキスーパー乙川店、イオン半田店、ピアゴラ フーズコア半田清城店、昭和町出張所(はんしん相談プラザ内)

東海市／太田川駅、ヤマナカ高横須賀店

大府市／アピタパワー大府店

知多市／イトーヨーカドー知多店

東浦町／ファミリーマート東浦役場前店

阿久比町／阿久比町役場、アピタ阿久比店

武豊町／武豊支店出張所、MEGADON・キホーテUNY武豊店

●信用金庫共同設置ATM

名古屋市／JRセントラルタワーズ

桜通口キャッシュコーナー

スカイシャトルキャッシュコーナー

常滑市／中部国際空港(セントレア)

アクセスプラザキャッシュコーナー

新美南吉 の世界



2022年度半田信用金庫主催の
「キッズ絵手紙コンクール」に
ご応募いただいた作品の中から、
6つの入賞作品を掲載しております。



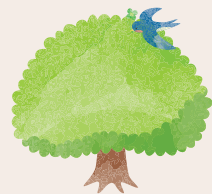
「こぞうさんのおきょう」西尾光貴さん



「ごんぎつね」村上侑莉来さん



「真夜中の蠟燭」小栗進太郎さん



「かにのしょうばい」林蓮太郎さん



「手ぶくろをかいに」小嶋千咲さん



「木の祭り」深津南月さん